

平成 22 年度環境技術実証事業
ヒートアイランド対策技術分野（建築物外皮による空調負荷低減等技術）
第 1 回ワーキンググループ会合
議事要旨

1. 日時：平成 22 年 4 月 26 日（月）16:00～18:00
2. 場所：鉄鋼会館 805 号室
3. 議題
 - (1) ワーキンググループの設置
 - (2) 実証試験要領について
 - (3) 年度内実証スケジュールについて
4. 出席検討員：足永検討員、近藤検討員、武田検討員、山本検討員、張本検討員
欠席検討員：西口検討員

5. 配付資料

- 資料 H22WG1-1 : ワーキンググループ設置要綱（案）
資料 H22WG1-2 : ワーキンググループ検討員名簿
資料 H22WG1-3 : 平成 22 年度実証試験要領（案）
資料 H22WG1-4-1 : 実証機関選定の考え方について（案）
資料 H22WG1-4-2 : 実証機関の募集における申請書類について（案）
資料 H22WG1-4-3 : 実証機関見積書
資料 H22WG1-5 : 年度スケジュール（案）
参考資料 H22WG1-A : 平成 21 年度実証試験要領
参考資料 H22WG1-B : 高反射率塗料に関する資料
参考資料 H22WG1-C : 平成 21 年度第 4 回ワーキンググループ会合議事要旨（案）

【委員限り】参考資料：実施要領新旧対照表

6. 議事

会議は公開にて行われた。

(1) 開会

本年度、当分野のワーキンググループに参画頂く検討員、環境省内事務局の自己紹介を行った。また、ワーキンググループ会合の座長として、事務局より近藤検討員を推薦し、承認された。

(2) ワーキンググループの設置

事務局より、資料 1-1 及び資料 1-2 に基づきワーキンググループの設置要綱及び検討員構成について説明を行い、承認された。

(3) 実証試験要領について

事務局より、参考資料に基づき実施要領の変更点について説明がなされた。また、資料 1-3 に基づき実証試験要領の変更点について説明を行った。

- 昨年度から実証試験方法を検討している「保水性建材」を実証対象技術に追加しては

どうか、との意見があった。

- 平成 21 年度に申請があった技術に対して、今回の資料で出されているロゴマークの使用を適用できるのかとの意見が出された。
- 実証試験要領については、事務局が修正した上で検討員に回付し、承認を得ることとなった。

(4) 実証機関の公募について

事務局より、資料 1-4 に基づき実証機関の公募に関する考え方及び申請書類について説明がなされた。

- 本年度より、実証機関への応募の要件であった「公益法人または NPO 法人等であること」が除外されたことにより、実証機関と実証申請者との間で利害関係が生じる可能性があり、その対処策を講じる必要があるとの意見が出された。

(5) 年度内実証スケジュールについて

事務局より、資料 1-5 に基づき本年度の実証スケジュールについて説明を行った。また、第 2 回のワーキンググループ会合は、実証機関の選定を行う予定であり、非公開で開催したい旨を報告した。

(文責：環境省水・大気環境局総務課環境管理技術室速報のため事後修正の可能性有り)